

岩手県後期高齢者医療広域連合の運営状況について

岩手県後期高齢者医療広域連合

平成 28 年 2 月 3 日

目 次

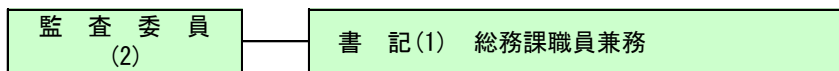
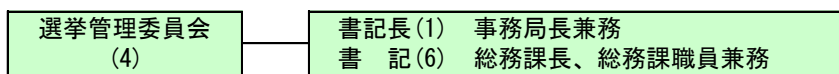
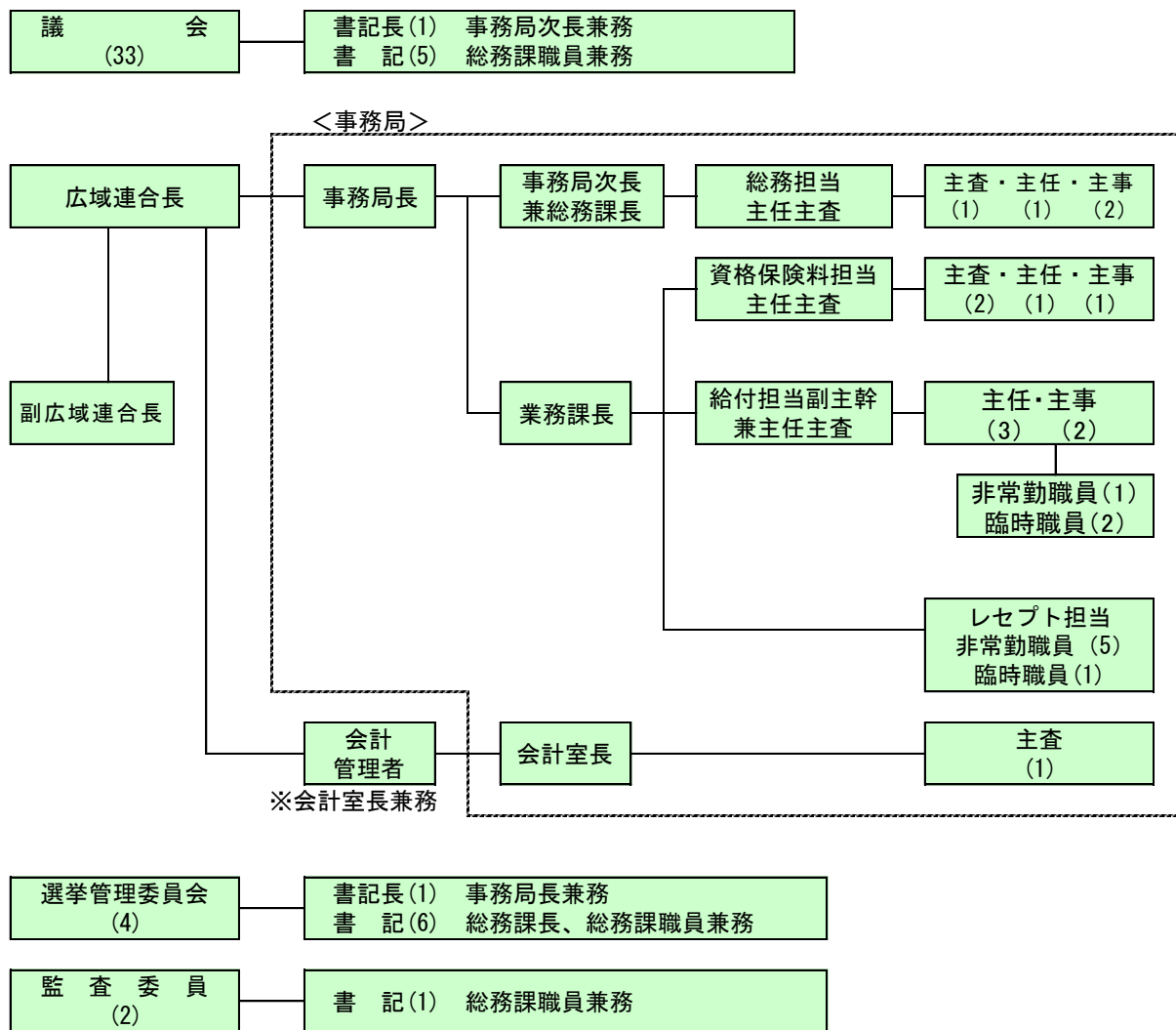
	ページ
1 組 織	1
2 被保険者の状況	2
3 医療費の状況	3
4 保険料の状況	5
5 財政の状況	7
6 保健事業の状況	8
7 医療費適正化事業の状況	14
8 広報事業の展開	17
9 当広域連合運営上の課題	18

1 組織（平成 28 年 1 月 1 日現在）

事務局職員の人員について、平成 23 年度は、東日本大震災の影響により平成 22 年度の 23 名から 5 名減員の 18 名となったが、平成 23 年 10 月 1 日から半年間、震災対応職員として盛岡市から 1 名の追加派遣を得て 19 名とした。

平成 24 年度については、派遣順位の前倒しによる職員及び再任用職員の派遣各 1 名を加え 20 名とした。

平成 25 年度からは、震災により派遣休止していた宮古市が派遣を再開し、派遣 1 名を加え 21 名とした。



＜広域連合事務局人員＞

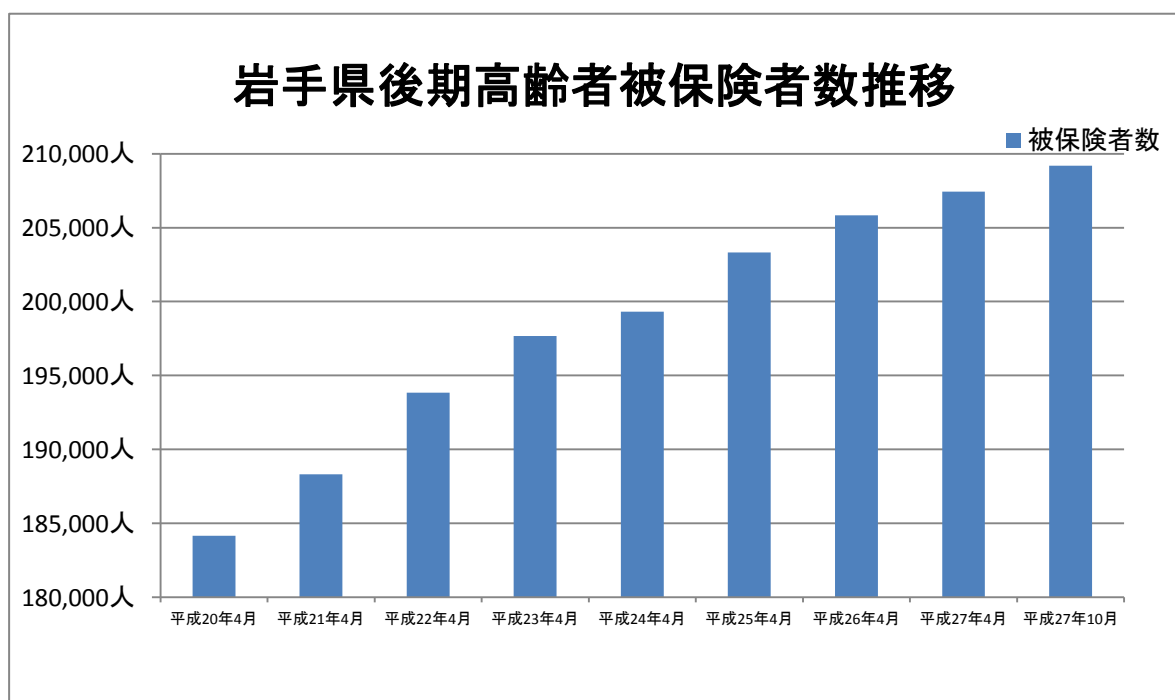
区分	部長級	次長級	課長級	補佐・係長級	主査・主任・主事級	計	非常勤職員	臨時職員
事務局長	1	—	—	—	—	1	—	—
事務局次長	—	1	—	—	—	1	—	—
総務課	—	—	—	1	4	5	—	—
業務課	—	—	1	2	9	12	6	3
会計室	—	—	1	—	1	2	—	—
計	1	1	2	3	14	21	6	3

2 被保険者の状況

- ・平成27年10月1日現在の被保険者数は209,199人で、制度発足当初(平成20年4月)の184,155人に比べて25,044人、13.60%の増加となっており、毎年度平均1.7%程度増えている。
- ・平成27年10月1日現在の県内総人口に対する割合は、16.43%となっており、年々増加している。

○被保険者の異動状況

区分	被保険者数	増減	増加率	岩手県の人口	加入割合
平成20年4月1日現在	184,155人			1,355,332人	13.59%
平成21年4月1日現在	188,311人	4,156人	2.26%	1,343,805人	14.01%
平成22年4月1日現在	193,834人	5,523人	2.93%	1,333,156人	14.54%
平成23年4月1日現在	197,670人	3,836人	1.98%	1,322,036人	14.95%
平成24年4月1日現在	199,322人	1,652人	0.84%	1,304,889人	15.28%
平成25年4月1日現在	203,332人	4,010人	2.01%	1,296,085人	15.69%
平成26年4月1日現在	205,828人	2,496人	1.23%	1,286,718人	16.00%
平成27年4月1日現在	207,444人	1,616人	0.79%	1,276,012人	16.26%
平成27年10月1日現在	209,199人	1,755人	0.85%	1,272,891人	16.43%
制度施行時からの増減数	25,044人			△82,441人	



3 医療費の状況

平成26年度の総医療費は156,635,774千円で、前年度の総医療費に比べると15.5億円強、約1.00%増加している。

また、平成26年度の1人当たり医療費は、758,658円で、前年度比で約0.06%増加している。

総医療費及び1人当たり医療費とも、岩手県の伸びは、全国の伸びと比べ、ゆるやかではあるが、毎年、増加している状況となっている。

○医療費の推移

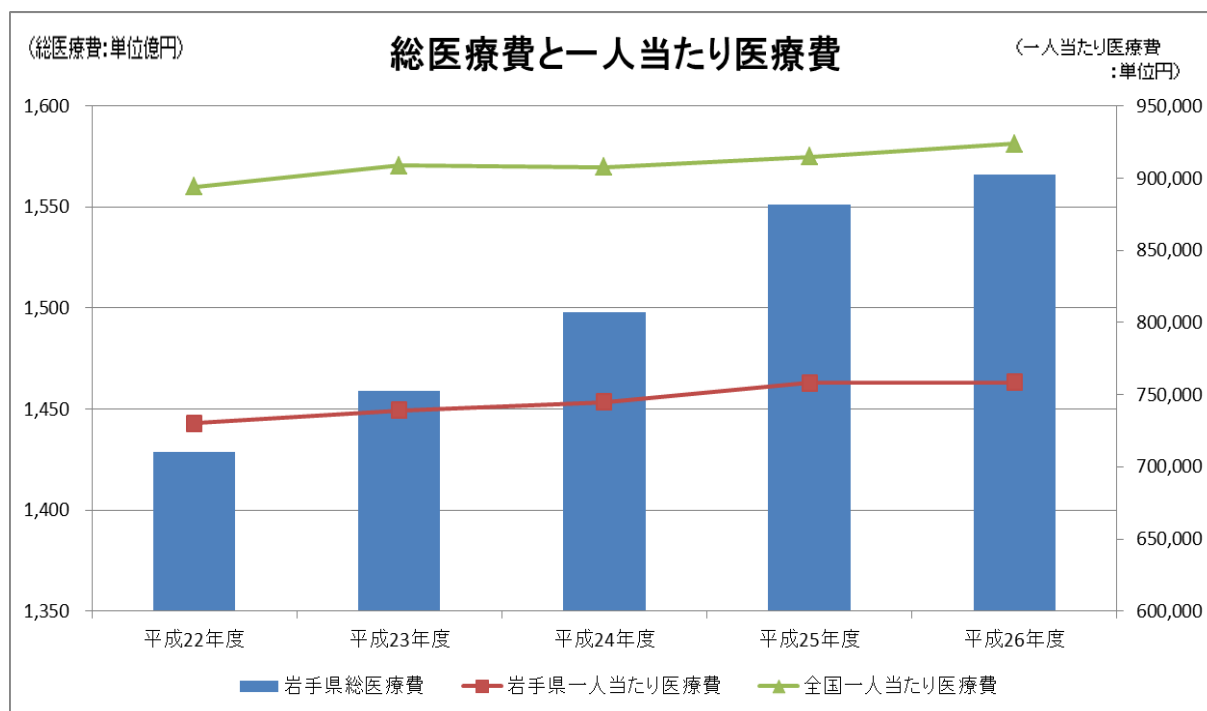
(単位：千円)

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総医療費	岩手県	142,879,955 (3.46%増)	145,879,618 (2.10%増)	149,839,210 (2.71%増)	155,090,228 (3.50%増)	156,635,774 (1.00%増)
	全国	12,602,160,096 (5.51%増)	13,188,416,362 (4.65%増)	13,558,669,775 (2.81%増)	14,060,294,106 (3.70%増)	14,382,751,942 (2.29%増)

(単位：円)

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
一人当たり医療費	岩手県	730,218 (0.73%増)	739,150 (1.22%増)	745,038 (0.80%増)	758,196 (1.77%増)	758,658 (0.06%増)
	全国	893,918 (2.17%増)	908,543 (1.63%増)	907,497 (0.12%減)	914,953 (0.82%増)	923,576 (0.94%増)

※ () 内は増加率



(別添「後期高齢者医療制度年報(抜粋)」参照)

(1) 平成 25・26 年度の状況

区 分		平成 25 年度（3 月～2 月診療分）			平成 26 年度（3 月～2 月診療分）			費用額対 前年度比
		件数 (件)	日数 (日)	費用額 (千円)	件数 (件)	日数 (日)	費用額 (千円)	
診 療 費	入 院	144,804	2,608,878	67,267,344	144,696	2,575,818	67,843,052	100.86%
	入院外	3,134,409	5,228,593	43,657,078	3,163,859	5,166,202	43,931,398	100.63%
	歯 科	307,027	637,235	4,964,292	321,450	652,230	5,129,069	103.32%
	小 計	3,586,240	8,474,706	115,888,714	3,630,005	8,394,250	116,903,519	100.88%
調 剤		2,176,050		33,513,123	2,232,917		34,012,495	101.49%
食事・生活療養				4,504,688			4,442,246	98.61%
訪問看護		4,836	36,347	402,418	5,420	41,339	459,862	114.27%
小 計		5,767,942	8,511,053	154,308,943	5,868,342	8,435,589	155,818,122	100.98%
療養費等		71,480		781,285	69,433		817,652	104.65%
合 計		5,838,606	8,511,053	155,090,228	5,937,775	8,435,589	156,635,774	101.00%

(2) 平成 26・27 年度 9 月までの状況

区 分		平成 26 年 3 月～9 月診療分			平成 27 年 3 月～9 月診療分			費用額対 前年度比
		件数 (件)	日数 (日)	費用額 (千円)	件数 (件)	日数 (日)	費用額 (千円)	
診 療 費	入 院	83,861	1,496,361	39,268,211	82,601	1,472,442	39,087,110	99.54%
	入院外	1,857,879	3,079,802	25,945,386	1,874,340	3,055,043	26,445,697	101.93%
	歯 科	187,135	382,655	3,001,814	197,210	395,485	3,099,356	103.25%
	小 計	2,128,875	4,958,818	68,215,411	2,154,151	4,922,970	68,632,163	100.61%
調 剤		1,306,545		19,768,202	1,331,571		20,914,087	105.80%
食事・生活療養				2,583,736			2,549,261	98.67%
訪 問 看 護		3,130	24,286	270,346	3,432	26,326	293,392	108.52%
小 計		3,483,550	4,983,104	90,837,695	3,489,154	4,949,296	92,388,903	101.71%
療養費等		42,063		485,134	42,055		513,719	105.89%
合 計		3,480,613	4,983,104	91,322,829	3,531,209	4,949,296	92,902,622	101.73%

※ 後期高齢者医療事業年報及び月報の数値による。

4 保険料の状況

保険料については、平成22・23年度、平成24・25年度と保険料率を据え置いてきたが、平成26・27年度において増額改定している。

また、保険料収納対策については、毎年度、収納対策実施計画を策定し、収納確保に努めている。

(1) 平成26・27年度の保険料率

区 分	均等割額	所得割率	備 考
保険料率	38,000円	7.36%	平成24・25年度 均等割額：35,800円 所得割率：6.62%

(平成26・27年度の全国平均保険料率)

・均等割額（年額）：44,980円（平成24・25年度：43,550円）

・所得割率：8.88%（平成24・25年度：8.55%）

(2) 平成26年度の収納状況

(平成27年5月31日現在)

平成26年度の保険料収納率（現年度分）は99.50%で、前年度の収納率（現年度分）99.54%を0.04ポイント下回っている。

区 分	調定額 (円)	収納額 (円)	不納欠損額(円)	未収額 (円)	居所不明者分(円)	収納率
現年度分	8,381,987,400	8,340,375,000	55,100	41,612,400	38,000	99.50%
(再掲)特別徴収	5,775,833,400	5,775,833,400				100.00%
滞納繰越分	65,658,349	30,956,928	4,144,400	34,701,421	36,000	47.17%
合 計	8,447,645,749	8,371,331,928	4,199,500	76,313,821	74,000	99.09%

(3) 平成26・27年12月末の収納状況

平成27年12月末の保険料収納率（現年度分）は74.12%で、前年同時期の収納率71.34%を2.78ポイント上回っている。

ア 平成26年度

(平成26年12月31日現在)

区 分	調定額 (円)	収納額 (円)	不納欠損額(円)	未収額 (円)	居所不明者分(円)	収納率
現年度分	8,376,314,700	5,976,477,500	3,400	2,399,833,800	14,500	71.34%
(再掲)特別徴収	5,809,428,500	4,069,813,500				
滞納繰越分	65,779,249	26,023,208	480,700	39,275,341	107,600	39.62%
合 計	8,442,093,949	6,002,500,708	484,100	2,439,109,141	122,100	71.10%

イ 平成27年度

(平成27年12月31日現在)

区 分	調定額 (円)	収納額 (円)	不納欠損額(円)	未収額 (円)	居所不明者分(円)	収納率
現年度分	8,157,116,300	6,046,492,600	4,100	2,110,623,700	30,000	74.12%
(再掲)特別徴収	5,513,485,300	4,021,531,000				
滞納繰越分	71,606,121	30,278,486	1,107,100	41,327,635	0	42.28%
合 計	8,228,722,421	6,076,771,086	1,111,200	2,151,951,335	30,000	73.84%

(4) 市町村別収納率（現年度分）

市町村名	平成25年度			平成26年度				
	普通徴収のみ	普徴順位	特別徴収+普通徴収	普通徴収のみ	普徴順位	前年比	特別徴収+普通徴収	前年比
盛岡市	98.13%	25	99.36%	98.05%	29	-0.08	99.27%	-0.09
宮古市	99.20%	15	99.78%	99.22%	15	0.02	99.76%	-0.02
大船渡市	97.42%	30	99.19%	98.02%	30	0.60	99.35%	0.16
花巻市	98.11%	26	99.43%	98.17%	26	0.06	99.41%	-0.02
北上市	99.29%	14	99.76%	99.03%	19	-0.26	99.66%	-0.10
久慈市	99.52%	10	99.84%	98.67%	21	-0.85	99.55%	-0.29
遠野市	98.52%	21	99.62%	98.08%	27	-0.44	99.49%	-0.13
一関市	98.50%	22	99.60%	98.36%	24	-0.14	99.52%	-0.08
陸前高田市	98.23%	24	99.40%	98.26%	25	0.03	99.31%	-0.09
釜石市	98.70%	18	99.67%	99.43%	12	0.73	99.85%	0.18
二戸市	99.32%	13	99.73%	99.11%	17	-0.21	99.72%	-0.01
八幡平市	98.58%	20	99.64%	99.20%	16	0.62	99.79%	0.15
奥州市	97.92%	29	99.48%	98.06%	28	0.14	99.49%	0.01
滝沢市	98.73%	17	99.65%	97.71%	31	-1.02	99.19%	-0.46
雫石町	98.24%	23	99.57%	99.77%	8	1.53	99.95%	0.38
葛巻町	100.00%	1	100.00%	100.00%	1	0.00	100.00%	0.00
岩手町	98.60%	19	99.64%	99.38%	13	0.78	99.83%	0.19
紫波町	97.93%	27	99.46%	98.54%	22	0.61	99.60%	0.14
矢巾町	99.75%	8	99.92%	99.46%	11	-0.29	99.82%	-0.10
西和賀町	100.00%	1	100.00%	100.00%	1	0.00	100.00%	0.00
金ヶ崎町	99.43%	11	99.85%	98.90%	20	-0.53	99.70%	-0.15
平泉町	99.40%	12	99.88%	99.55%	10	0.15	99.90%	0.02
住田町	100.00%	1	100.00%	100.00%	1	0.00	100.00%	0.00
大槌町	96.98%	32	99.32%	97.06%	33	0.08	99.14%	-0.18
山田町	99.96%	6	99.98%	99.04%	18	-0.92	99.66%	-0.32
岩泉町	100.00%	1	100.00%	100.00%	1	0.00	100.00%	0.00
田野畑村	99.96%	6	99.98%	99.28%	14	-0.68	99.75%	-0.23
普代村	92.97%	33	98.32%	100.00%	1	7.03	100.00%	1.68
軽米町	97.41%	31	99.53%	99.96%	7	2.55	99.99%	0.46
野田村	99.57%	9	99.84%	97.08%	32	-2.49	98.75%	-1.09
九戸村	100.00%	1	100.00%	100.00%	1	0.00	100.00%	0.00
洋野町	99.09%	16	99.79%	98.39%	23	-0.70	99.59%	-0.20
一戸町	97.93%	27	99.55%	99.56%	9	1.63	99.85%	0.30
岩手県計	98.46%		99.54%	98.44%		-0.02	99.50%	-0.04

注) 収納率は、小数点以下第3位を切り捨てている。

5 財政の状況

医療保険財政をまかなう後期高齢者医療特別会計の財政規模は年々拡大し、そのほとんどが保険給付費の伸びによるものである。

特別会計の歳入歳出差引額は、平成25年度までは40～50億円で推移してきたが、26年度には75億円を超え、翌年度の精算額（国、県、市町村への返還金）を差し引いた実質的な収支額である剰余金も17億円に増加した。これは、平成26年度においては医療費の伸びが若干緩やかになったほか、国からの交付金が増額交付されたことによるものである。平成26年度には岩手県後期高齢者医療広域連合で初めて保険料率の改定を行ったところであるが、今後も保険給付費の動向に注視しながら、健全な財政運営に努める必要がある。

○ 一般会計及び後期高齢者医療特別会計の収支状況

（単位：千円）

区 分	平成24年度決算額		平成25年度決算額		平成26年度決算額	
	歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出
一般会計	1,097,623	1,087,698	203,120	197,944	1,293,305	1,288,287
特別会計	147,253,193	142,964,536	152,220,817	147,460,329	158,205,799	150,669,946
合計	148,350,816	144,052,234	152,423,937	147,658,273	159,499,104	151,958,233
差引額(※1)	4,298,582 (4,288,657)		4,765,664 (4,760,488)		7,540,871 (7,535,853)	
特別会計実質収支額(※2)	1,476,662		889,480		1,704,516	

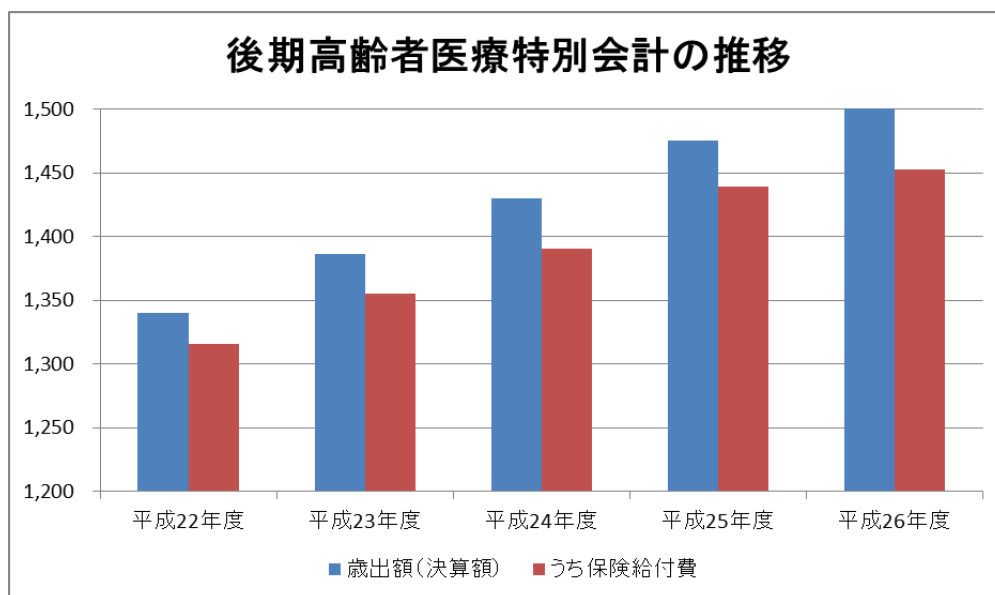
※1：当該年度の療養給付費の精算にともなう国、県、市町村への返還金（次年度返還）が含まれる。（ ）内は特別会計分

※2：歳入歳出差引額から国、県、市町村への返還金（次年度返還）を差し引いた額。

○ 後期高齢者医療特別会計の推移

（単位：千円）

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
歳出額（決算額）	138,621,656	142,964,536	147,460,329	150,669,946
（前年度伸び率）	3.46%	3.13%	3.14%	2.18%
うち保険給付費	135,451,623	138,990,815	143,854,040	145,335,901
（前年度伸び率）	2.94%	2.61%	3.50%	1.03%



6 保健事業の状況

(1) 健康診査事業

① 後期高齢者健康診査事業

ア 実施状況

岩手県後期高齢者医療広域連合後期高齢者健康診査事業実施要領に基づき、市町村との共同で、当該事業を実施している。

平成 27 年度の速報値で、被保険者数に対する受診率は 24.51%となっており、前年度から 1.75 ポイント上昇しており、対象者数に対する受診率は 42.48%と前年度の 40.66%を上回っている。

○健康診査費

年度	健康診査費 補助金	賠償保険料	データ管理 委託料	計
平成 20 年度	129,255,471	189,950	10,371,353	139,816,774
平成 21 年度	128,386,416	189,950	10,754,316	139,330,682
平成 22 年度	136,335,029	189,950	9,773,292	146,298,271
平成 23 年度	171,858,499	189,950	10,496,714	182,545,163
平成 24 年度	222,707,037	189,950	11,751,177	234,648,164
平成 25 年度	236,086,301	189,950	12,370,324	248,646,575
平成 26 年度	249,659,692	189,950	9,502,875	259,352,517
平成 27 年度 (速報値)	271,360,543	189,950	10,497,332	282,047,825

○受診率等

年度	健康診査受診者数		被保険者数 (人) ②	対象者数 ③	受診率 (%) (①/②)	受診率 (%) (①/③)
	(人) ①	内、人間ドック 受診者数(人)				
平成 20 年度	34,952	0	184,772	161,195	18.92	21.68
平成 21 年度	35,904	200	188,311	162,050	19.07	22.16
平成 22 年度	37,262	582	193,834	113,543	19.22	32.82
平成 23 年度	39,363	660	197,670	116,756	19.91	33.71
平成 24 年度	43,335	735	199,322	117,941	21.74	36.74
平成 25 年度	44,359	862	203,332	113,866	22.24	38.96
平成 26 年度	46,841	974	205,828	112,815	22.76	41.52
平成 27 年度 (速報値)	50,844	1,135	207,444	119,700	24.51	42.48

○県内市町村別受診率一覧（平成27年度）

市町村名	平成27年度見込値						平成26年度実績値		
	被保険者数 (A)	除外者数 (B)	対象者数 (C)=(A)-(B)	受診者数 (D)		受診率① (D)/(A)	受診率② (D)/(C)	受診率①	受診率②
				内、人間 ドック受診 者数					
盛岡市	35,852人	14,516人	21,336人	11,524人	412人	32.14%	54.01%	31.57%	51.95%
宮古市	10,101人	5,716人	4,385人	1,750人	0人	17.33%	39.91%	14.62%	36.25%
大船渡市	7,074人	4,101人	2,973人	1,066人	0人	15.07%	35.86%	12.54%	27.78%
花巻市	16,854人	10,001人	6,853人	3,611人	70人	21.43%	52.69%	8.75%	20.47%
北上市	12,117人	5,117人	7,000人	3,164人	0人	38.34%	45.20%	27.04%	47.28%
久慈市	5,769人	1,015人	4,754人	1,422人	107人	24.65%	29.91%	21.00%	31.56%
遠野市	6,181人	3,120人	3,061人	548人	0人	8.89%	17.90%	8.57%	17.71%
一関市	23,220人	9,654人	13,566人	2,497人	422人	10.75%	18.41%	9.85%	17.01%
陸前高田市	4,074人	2,399人	1,675人	1,224人	0人	30.04%	73.07%	27.26%	28.09%
釜石市	7,217人	652人	6,565人	1,453人	20人	20.13%	22.13%	19.89%	33.81%
二戸市	5,279人	337人	4,942人	1,221人	20人	23.13%	24.71%	23.87%	59.75%
八幡平市	5,573人	2,943人	2,630人	865人	0人	15.52%	32.89%	14.97%	31.71%
奥州市	21,479人	6,035人	15,444人	8,602人	9人	40.05%	55.70%	40.18%	56.17%
滝沢市	4,828人	1,578人	3,250人	1,797人	48人	37.22%	55.29%	36.40%	54.06%
雫石町	3,083人	330人	2,753人	1,429人	0人	46.35%	51.91%	46.78%	52.26%
葛巻町	1,594人	623人	971人	450人	0人	28.23%	46.34%	26.50%	43.32%
岩手町	2,907人	1,814人	1,093人	663人	7人	22.80%	60.66%	22.63%	43.35%
紫波町	4,681人	2,613人	2,068人	1,022人	0人	21.83%	49.42%	20.82%	36.06%
矢巾町	2,896人	1,560人	1,336人	724人	0人	25.00%	54.19%	24.78%	54.40%
西和賀町	1,762人	1,248人	514人	175人	0人	9.93%	34.05%	9.90%	35.98%
金ヶ崎町	2,597人	1,201人	1,396人	582人	10人	22.41%	41.69%	20.88%	51.22%
平泉町	1,520人	493人	1,027人	228人	0人	15.00%	22.20%	15.01%	33.14%
住田町	1,524人	919人	605人	82人	0人	5.38%	13.55%	4.41%	11.54%
大槌町	2,218人	1,166人	1,052人	526人	0人	23.72%	50.00%	21.48%	45.78%
山田町	2,928人	1,730人	1,198人	550人	0人	18.78%	45.91%	17.38%	46.96%
岩泉町	2,386人	1,275人	1,111人	437人	10人	18.32%	39.33%	16.24%	34.18%
田野畑村	732人	331人	401人	115人	0人	15.71%	28.68%	12.84%	22.82%
普代村	612人	280人	332人	110人	0人	17.97%	33.13%	19.83%	35.93%
軽米町	2,000人	830人	1,170人	599人	0人	29.95%	51.20%	29.03%	29.83%
野田村	851人	533人	318人	129人	0人	15.16%	40.57%	14.54%	40.47%
九戸村	1,331人	583人	748人	425人	0人	31.93%	56.82%	31.80%	48.53%
洋野町	3,232人	1,364人	1,868人	702人	0人	21.72%	37.58%	19.32%	33.33%
一戸町	2,972人	1,667人	1,305人	1,143人	0人	38.46%	87.59%	38.51%	91.51%
計	207,444人	87,744人	119,700人	50,844人	1,135人	24.51%	42.48%	22.76%	40.66%

イ 平成 28 年度健康診査事業について

前ページのとおり、被保険者全体に対する受診率については、上昇しているものの、市町村により受診率に格差が生じていることが課題となっていることから、受診率の低い市町村における受診率向上のためのさらなる取組みを市町村と連携し、行っていく必要がある。

また、格差是正のため、対象除外者の基準を県内で統一することとしている。

② 後期高齢者歯科健康診査事業

ア 実施状況

本事業は、口腔機能の状態を把握することにより口腔機能の維持・改善を促し、もって健康増進を図ることを目的とし、実施にあたっては、生活習慣病との相関関係に着目して行ったものである。

・対象者

H25年度以前：対象疾病に該当し、かつ過去2年間歯科治療を行っていない者

H26年度：前年度に75歳の誕生日を迎えた者

・受診者の負担 無料

年度	対象疾病等	対象者数	受診者数 ()内は訪問	受診率	アンケート 回答数	検査又は治療 が必要	実施 期間	総事業費 (千円)
H22	脳血管疾患	5,209人	174人 (18人)	3.34%	1,094人	79.31%	H22.12 ～ H23.1	3,348
H23	東日本大震災の影響のため、実施を見合わせた。							
H24	糖尿病	8,602人	459人 (5人)	5.34%	1,513人	81.48%	H24.9 ～ H24.11	4,653
H25	心疾患	4,804人	206人	4.29%	605人	78.16%	H25.8 ～ H25.12	3,038
H26	前年度75歳 年齢到達者	14,556人	1,671人	11.48%		75.82%	H26.8 ～ H26.12	9,115
H27	前年度75歳 年齢到達者	13,360人	1,270人 ※速報値	9.51%			H27.8 ～ H27.12	5,168 ※見込

イ 要介護者等への訪問歯科健康診査事業（モデル事業）について

国のモデル事業として、歯科医療機関への通院が困難な要介護3～5の被保険者を対象とした訪問歯科健康診査事業を平成27年度から宮古市で実施している。なお、当事業は平成27～29年度の3か年事業として実施される。

ウ 平成 28 年度歯科健康診査事業について

歯科健診事業については、国において、国庫補助の方法を医科の健康診査と同様としたため、平成28年度以降も27年度と同様、歯科健診事業は医科の健康診査と同じく、市町村への補助事業として実施する。

(2) 長寿・健康増進事業

① 後期高齢者医療制度長寿・健康増進事業費補助金

被保険者の健康増進のため、市町村等が行う人間ドック助成事業等に対し、補助を行っている。

○後期高齢者医療制度長寿・健康増進事業補助金交付内訳（平成26年度）

市町村等名	事業内容	対象人数（人）	交付額（円）
盛岡市	人間ドック助成	346	7,272,000
	健康診査事業（追加項目の実施）	3,741	573,918
宮古市	健康診査事業（追加項目の実施）	88	22,032
花巻市	保養施設利用（湯のまちホット交流サービス事業）	のべ16,747	9,259,392
	人間ドック助成	64	1,280,000
久慈市	人間ドック助成	55	1,254,539
一関市	人間ドック助成	425	6,001,560
釜石市	人間ドック助成	8	160,000
二戸市	歯科保健事業	225	473,006
	後期高齢者健康教室事業	1,510	973,362
	後期高齢者健康施設等利用助成事業	のべ449	270,608
	後期高齢者運動施設等利用助成事業	15	6,300
	健康診査事業（追加項目の実施）	27	6,192
奥州市	人間ドック助成	11	189,000
滝沢市	人間ドック助成	39	530,600
岩手町	人間ドック助成	8	80,000
金ヶ崎町	後期高齢者運動施設等利用助成事業	のべ2,815	281,500
	人間ドック助成	10	50,000
	長寿歯科健診事業	109	222,400
岩泉町	人間ドック助成	8	80,000
岩手県老人クラブ連合会	スポーツ大会、社会参加活動運営費助成事業	5,544	4,632,458

○人間ドック助成事業実施状況及び予定

(単位：人、千円)

市町村名	助成単価の上限額	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		受診者数 (人)	決算額 (千円)	見込者数 (人)	予算額 (千円)	見込者数 (人)	予算額 (千円)
盛岡市	乳がん・子宮がん検診なし 20,000円 乳がん・子宮がん検診あり 24,000円	346	7,272	412	8,648	389	8,168
花巻市	20,000円	64	1,280	70	1,400	70	1,400
久慈市	1/2補助 上限30,000円	55	1,255	107	2,100	50	1,500
一関市	基本項目14,040円 基本項目・婦人検診14,360円	425	6,002	422	5,964	440	6,229
陸前高田市	基本項目12,270円 基本項目・婦人検診15,830円	-	-	-	-	30	404
釜石市	20,000円	8	160	20	400	20	400
二戸市	10,000円	-	-	20	200	10	100
八幡平市	7,000円	-	-	-	-	100	700
奥州市	男性15,000円 女性21,000円	11	189	9	147	9	147
滝沢市	基本項目12,000円 基本項目+子宮がん検診又は乳がん検診のいずれか 15,400円 基本項目+子宮がん検診及び乳がん検診 19,000円	39	531	48	653	45	627
岩手町	10,000円	8	80	7	70	10	100
金ヶ崎町	5,000円	10	50	10	50	10	50
岩泉町	10,000円	8	80	10	100	10	100
普代村	5,000円	-	-	-	-	1	5
野田村	20,000円	-	-	-	-	5	100
九戸村	17,000円	-	-	-	-	30	510
計		974	16,899	1,135	19,732	1,229	20,540
実施市町村数(対被保険者数割合)		10(0.47%)		11(0.55%)		16(0.59%)	

② 健康増進啓発テレビ番組制作及び放送事業

被保険者の健康づくりの意識啓発のため、健康増進啓発テレビ番組の制作及び放送を行った。

年度	番組タイトル	放送時期	内容
平成22年度	「健康バンザイ！～明日からはじめる健康生活～」	平成22年11月～平成23年3月 計6回シリーズで放送	長寿社会に貢献されてきた被保険者の健康づくりに寄与するため、健康増進啓発テレビ番組の制作・放送
平成23年度 (上半期)	「健康バンザイ！特別編 瀬戸内寂聴～ふるさと岩手への想い～」	平成23年7月前・後編計2回で放送	精神的ケアの支援に資するため、東日本大震災で被災した県内高齢者を対象として、テレビ番組の制作・放送
平成23年度 (下半期)	「わんだふお～シルバーライフ」	平成23年11月～平成24年2月放送 計4回シリーズで放送	健康づくりの意識啓発のため、健康増進啓発テレビ番組の制作・放送
平成24年度	「元気がイチバン！」	平成25年3月放送 計4回シリーズで放送	生活不活発病予防をテーマに、軽スポーツの紹介等のテレビ番組等の制作・放送
平成27年度	「元気がいちばん通信」	平成27年 10月：2回 12月：1回 平成28年 2月：2回	健康診断受診啓発・口腔内の衛生向上、高齢期の運動、低栄養の予防と冬の入浴方法、室内でできる運動の紹介等の番組を制作・放送

③ 平成28年度の長寿・健康増進事業について

(後期高齢者医療制度長寿・健康増進事業費補助金)

今年度に引き続き、市町村と連携して人間ドック助成事業や健康施設利用助成事業に取り組んでいくほか、岩手県老人クラブ連合会が行うスポーツ事業等に対する補助など、後期高齢者の健康づくりを支援していく。

7 医療費適正化事業の状況

(1) 診療報酬明細書二次点検

診療報酬の適正な支払に資するため、保険医療機関等から請求のあった診療報酬明細書等の内容について、再点検業務を直営及び業務委託で実施している。

(2) 第三者行為求償

第三者の適正を欠く行為に起因する負傷の治療に要した医療費について、当該原因者に治療費を損害賠償金として求償し、収納確保に努めている。

○診療報酬明細書点検等の財政効果（単位：千円）

		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
被保険者数（人）		197,892	201,325	204,740	206,686
診療報酬保険者負担総額		132,873,046	138,176,262	143,067,454	144,625,360
財政効果額	資格点検	193,435	185,756	88,113	138,860
	内容点検	393,609	451,091	373,312	656,447
	徴収金・第三者納付金	110,333	156,202	152,713	168,852
	全体	697,377	793,049	614,138	964,159
1人当たり 効果額 (円)	資格点検	977	923	430	672
	内容点検	1,989	2,241	1,823	3,176
	徴収金・第三者納付金	558	776	746	817
	全体	3,524	3,939	3,000	4,665
財政効果率 (%)	資格点検	0.15	0.13	0.06	0.10
	内容点検	0.30	0.33	0.26	0.45
	徴収金・第三者納付金	0.08	0.11	0.11	0.12
	全体	0.52	0.57	0.43	0.67

(3) 後発医薬品の普及啓発事業

① 実施状況

被保険者の意識啓発を図るため、適正受診及び後発医薬品普及啓発チラシを作成し、医療費通知とともに送付している。

また、ジェネリック医薬品希望カード一体型チラシを作成し、新規資格取得者に被保険者証とともに送付している。

○普及啓発用チラシ作成・送付

年度	配布方法	事業費(円)
平成 20 年度	医療費通知に同封(小冊子)	9,660,000
平成 21 年度	医療費通知に同封(リーフレット)	7,127,414
平成 22 年度		5,025,912
平成 23 年度		4,978,176

平成 24 年度		5,091,591
平成 25 年度		5,263,066
平成 26 年度		5,968,500
平成 27 年度		4,147,187

○希望カード等送付

年度	配布方法	事業費(円)
平成 21 年度	被保険者証一斉更新時に同封、新規資格取得者用	415,800
平成 22 年度	新規資格取得者用(希望カード一体型チラシ)	327,600
平成 23 年度		296,100
平成 24 年度		289,800
平成 25 年度		97,125
平成 26 年度		270,020
平成 27 年度		356,400
		※見込

また、被保険者の医療費負担の軽減等を目的とした後発医薬品利用差額通知の送付を平成 23 年度から実施している。

【通知対象者】ジェネリック医薬品に切り替えることにより、自己負担額の軽減額が大きくなる人で、生活習慣病や慢性疾患で長期間同一の先発医薬品を服用している人を対象とし、その内、短期療養、精神疾患（疑いを含む）、悪性新生物による疾患（腫瘍用薬を処方されている人）、特定疾病及び特定疾患治療患者等を除く

○ジェネリック医薬品利用差額通知実施状況

年度	通知発送日	件数	切替率	1月当たりの効果額 (12ヶ月換算)	事業費	備考
平成23年度	平成23年 11月30日	19,921件	約20%	約6,299千円 (約75,588千円)	3,484千円	
平成24年度	平成24年 11月5日	19,929件	約10%	約4,707千円 (約56,484千円)	5,514千円	
平成25年度	平成25年 10月31日	9,974件	約12%	約3,430千円 (約41,160千円)	2,314千円	過去に通知履歴のある人を除外した。
平成26年度	平成26年 10月31日	14,940件	約13%	約4,673千円 (約56,075千円)	3,643千円	過去に通知履歴のある人を除外した。
平成27年度	平成27年 10月31日	9,483件			2,933千円	

年度	対象区分	切替率
平成26年度	通知発行者	約12.68%
	通知未発行者	約6.75%

② 平成 28 年度の後発医薬品の普及啓発事業について

適正受診及び後発医薬品普及啓発チラシの作成・送付、ジェネリック医薬品希望カード一体型チラシ作成・送付及び後発医薬品利用差額通知の送付について、平成 28 年度も引き続き実施する予定としている。

(4) 重複・頻回受診者訪問指導事業

① 実施状況

レセプト情報等により選定した重複・頻回受診者等に対して、保健師等により、適正受診の促進のための訪問指導を平成 22 年度から実施している。

年度	実施市町村	対象者数	改善率	改善が見られた者の効果額 (1人1ヶ月当たり)
平成22年度	花巻市、岩手町	23人	52.2%	21,327円
平成23年度	花巻市、雫石町、 岩手町	25人	36.0%	57,645円
平成24年度	花巻市、岩手町	20人	75.0%	29,470円
平成25年度	花巻市、滝沢市 岩手町	82人	30.5%	28,671円
平成26年度	花巻市、滝沢市 岩手町、住田町	87人	47.0%	78,663円
平成27年度 (見込)	花巻市、岩手町	35人		
平成28年度 (予定)	花巻市、岩手町	30人		

② 平成 28 年度の重複・頻回受診者訪問指導事業について

当該事業実施にあたっては、保健師等の人的体制が不十分であること等の課題もあるが、平成 28 年度も、実施率向上の方策を市町村と協議しながら実施することとしている。

8 広報事業の展開

後期高齢者医療制度への更なる理解を求めることを目的とし、円滑な制度運営に資するため、各種メディアを活用した広報を展開した。

広報媒体	広報掲載先	内容
テレビ	IBC岩手放送	テレビ番組（2分30秒）20回 7・10・12・2・3月 各月4回放送 テレビCM（30秒） 80本
	テレビ岩手	テレビCM（30秒） 80本 番組内インフォ（60秒）2回 7・3月放送
ラジオ	IBC岩手放送	ラジオCM（30秒） 160本
	FMいわて	番組内インフォ（60秒）37本 ラジオCM（30秒）36本 7・3月放送
新聞	岩手日報 岩手日日 胆江日日	記事下広告5段 6・7・10・12・2・3月掲載 (3社掲載→7・3月 それ以外の月は岩手日報のみ掲載)

【広報内容】

・テレビCM・ラジオCM・ラジオ番組内インフォ

制度概要、保険証更新のお知らせ、健康づくり（健診・歯科検診受診啓発、筋力アップと低栄養予防）、詐欺への注意喚起、適正受診・ジェネリック医薬品、保険料率のお知らせ（2月下旬～放送開始予定）

・テレビ番組・新聞広告

制度の基礎 資格編・給付編、制度の財政状況、保険証更新・保険料額決定通知のお知らせ、健康診断・口腔内衛生向上、適正受診、高齢期の運動、ジェネリック医薬品、第三者行為（事故等）にあった時の届出、マイナンバー制度、低栄養の予防と冬の入浴方法、高額介護合算療養費、高齢期の運動（室内で簡単にできる運動の紹介）、被災地ふれあい運動教室の紹介

9 広域連合の運営上の課題

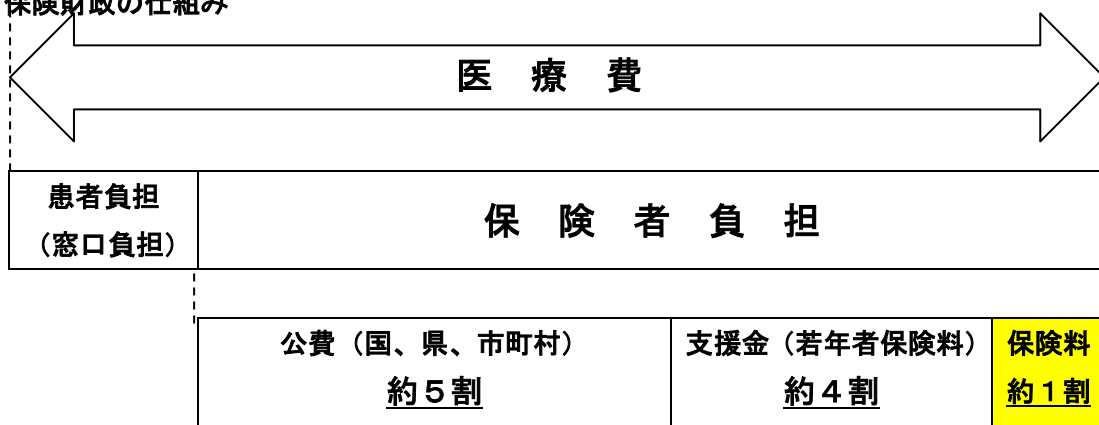
以上のとおり、医療費の増加に伴い、当広域連合の財政運営も年々厳しい状況となっており、平成 24・25 年度保険料率の据え置きによる不足財源として剰余金約 10 億円を充当した。

しかし、前回の平成 26・27 年度保険料率改定において、保険料増加抑制のための財源として財政安定化基金（国、県、広域連合でそれぞれ 1/3 を拠出し積立）16 億円を充当しても、保険料率の上昇は避けられない状況となったため、初めて保険料率の改定を行った。

次回の平成 28・29 年度保険料率改定時は、平成 27 年度末における剰余金や財政調整基金が見込めたことから保険料率を据え置くこととしたところであるが、平成 30・31 年度改定時には剰余金が未確定であり、財政安定化基金 13 億円のみ活用できる見込みであることから、保険料の上昇が予想される状況である。

このことから、今後についても、保険料増加抑制の取組みとして、収納対策、高齢者の健康づくり及び後発医薬品の普及啓発や重複・頻回受診者訪問指導など、医療費適正化対策へ更なる充実強化が求められる。

○ 保険財政の仕組み



○ 保険料必要額の見通し

